

声掛け等事案の認知状況【令和4年中】

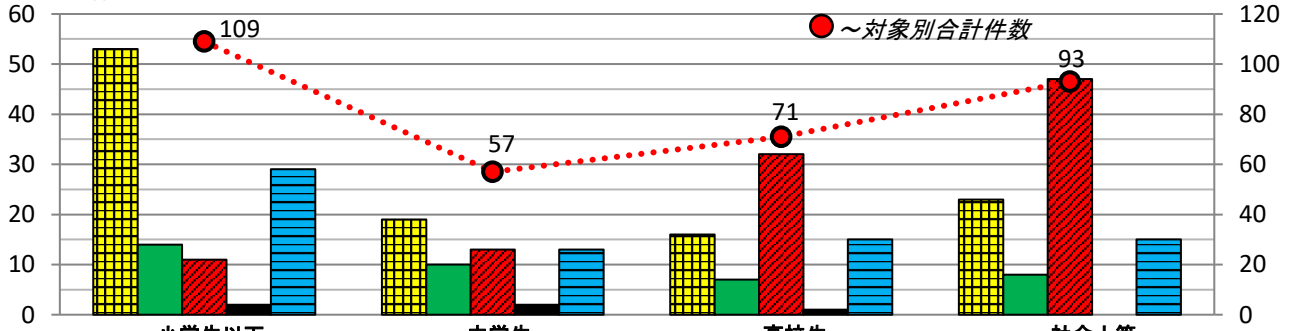
1 本資料について

- 声掛け行為……対象者(被害者)に卑わいな言葉、誘惑する言葉、乱暴な言葉などを掛ける行為
- つきまとい行為……対象者(被害者)につきまとい、立ちふさがり、待ち伏せするなどの行為
- わいせつ行為……対象者(被害者)に抱きつき、触れるほか、のぞき見、盗撮、身体を露出するなどの行為
- 暴行的行為……対象者(被害者)の手、足、衣服等をつかむ、叩く、引っ張る、物を投げつけるなどの行為
- 不審者等……上記4つの行為に該当しない行為で、容姿を写真撮影する、見つめるなどの不審な行為

2 発生状況(令和4年中)

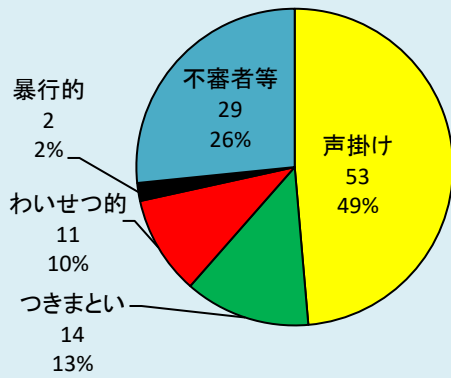
態様別件数(棒グラフ)

対象別件数(折れ線グラフ)

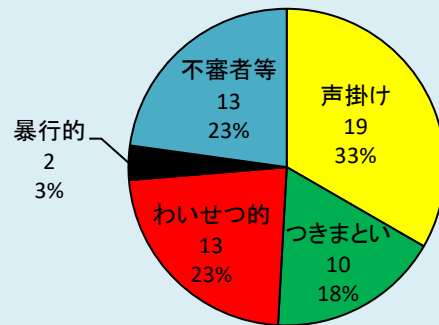


態様 \ 対象	小学生以下	中学生	高校生	社会人等	合計(件)
声掛け	53	19	16	23	111
つきまとい	14	10	7	8	39
わいせつ	11	13	32	47	103
暴行的	2	2	1	0	5
不審者等	29	13	15	15	72
合計(件)	109	57	71	93	330

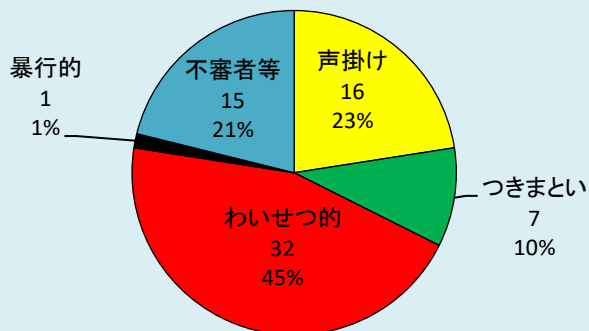
小学生以下



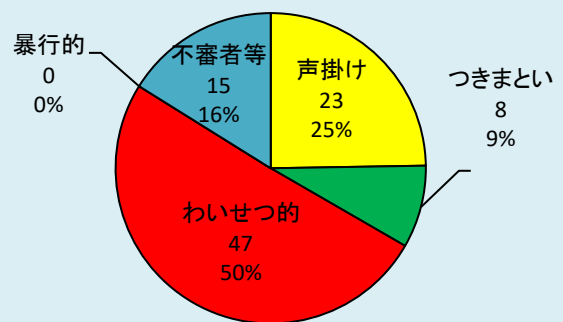
中学生



高校生

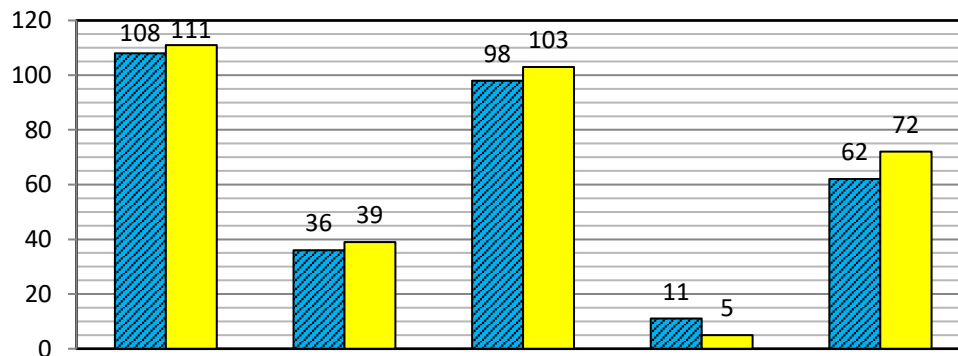


社会人等



3 前年との対比

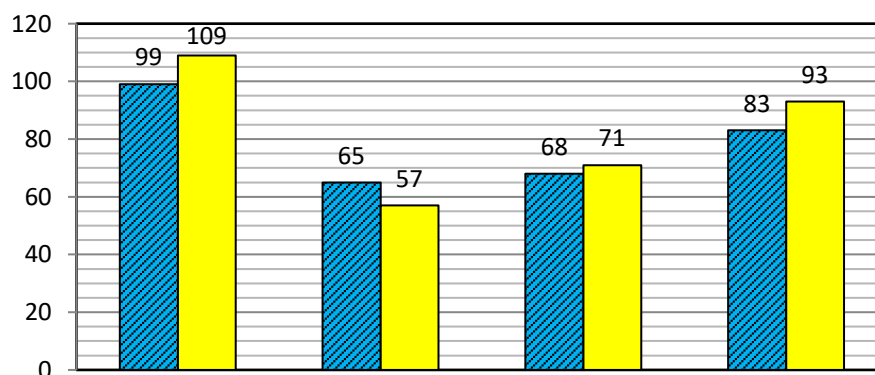
(1) 態様別



区分	声掛け	つきまとい	わいせつ的	暴行的	不審者等	合計
令和3年中	108	36	98	11	62	315
令和4年中	111	39	103	5	72	330
前年比	+3	+3	+5	-6	+10	+15

- 【暴行的】を除き、いずれの態様も前年より増加している。
- 特に【不審者等】の増加幅が大きい。

(2) 対象者別

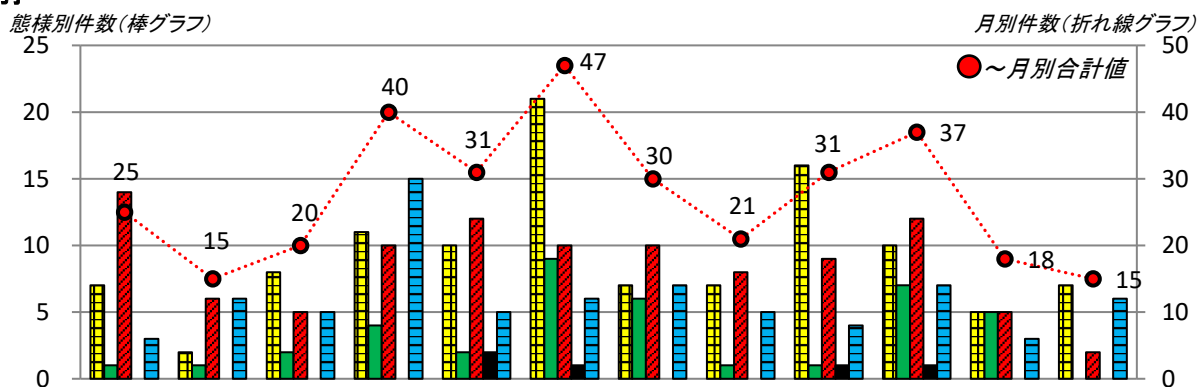


区分	小学生以下	中学生	高校生	社会人等	合計
令和3年中	99	65	68	83	315
令和4年中	109	57	71	93	330
前年比	+10	-8	+3	+10	+15

- 前年に比べ、【小学生以下】【社会人等】が大幅に増加した一方、【中学生】は減少している。

4 【月別】認知件数

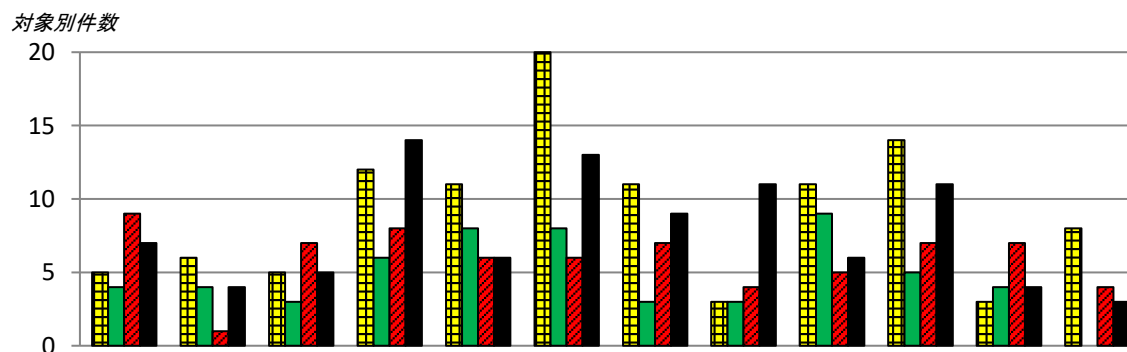
(1) 態様別



態様 / 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
声掛け	7	2	8	11	10	21	7	7	16	10	5	7	111
つきまとい	1	1	2	4	2	9	6	1	1	7	5	-	39
わいせつ的	14	6	5	10	12	10	10	8	9	12	5	2	103
暴行的	-	-	-	-	2	1	-	-	1	1	-	-	5
不審者等	3	6	5	15	5	6	7	5	4	7	3	6	72
合計(件)	25	15	20	40	31	47	30	21	31	37	18	15	330

- 令和4年中は【6月】の発生が最も多く、その前後のほか【9～10月】にかけて発生が増加する傾向が見られた。
- 態様別に見ると、【声掛け】は【4～6月】【9～10月】、【不審者等】は【4月】に発生が集中している。
- 【わいせつ的】は【1月】が最も多く、年間を通じて発生が認められた。

(2) 対象別

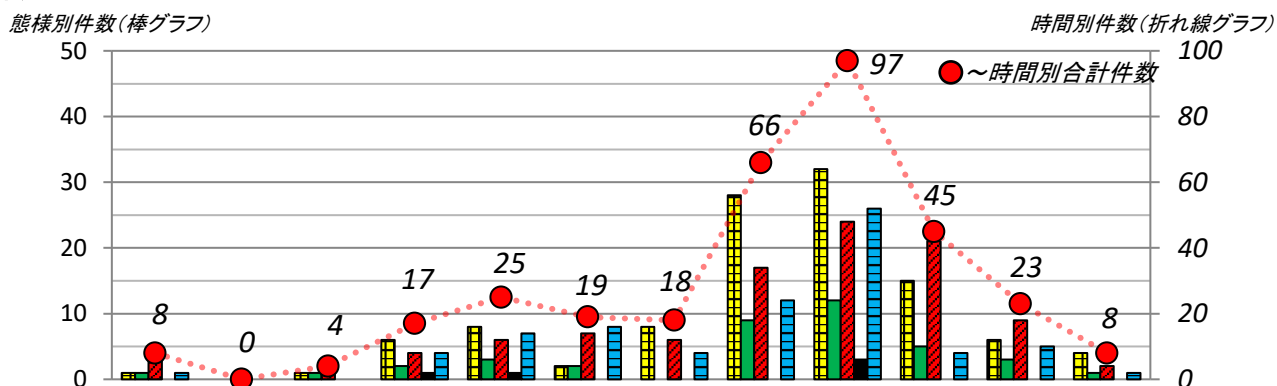


対象 / 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
小学生以下	5	6	5	12	11	20	11	3	11	14	3	8	109
中学生	4	4	3	6	8	8	3	3	9	5	4	-	57
高校生	9	1	7	8	6	6	7	4	5	7	7	4	71
社会人等	7	4	5	14	6	13	9	11	6	11	4	3	93
合計(件)	25	15	20	40	31	47	30	21	31	37	18	15	330

- 対象別に見ると、【小学生以下】では夏休み期間を除く【4～10月】に発生が集中しており、特に【6月】が多い。

5 【発生時間帯別】認知件数

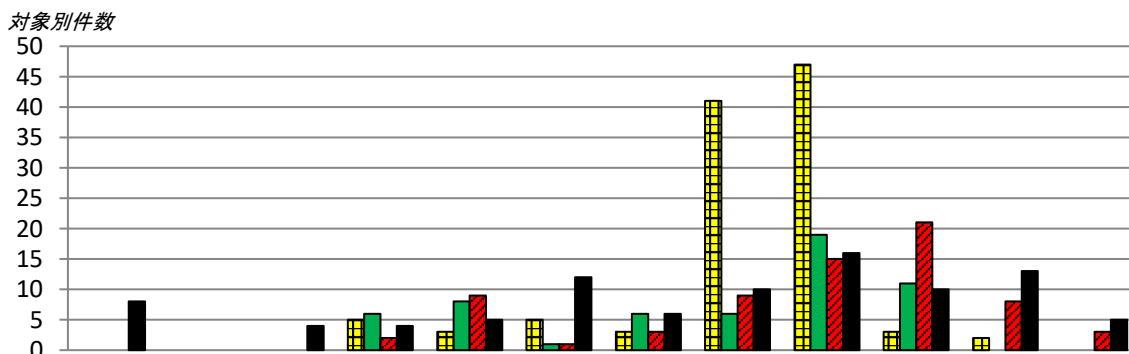
(1) 態様別



態様 / 時間	0:00 ~ 1:59	2:00 ~ 3:59	4:00 ~ 5:59	6:00 ~ 7:59	8:00 ~ 9:59	10:00 ~ 11:59	12:00 ~ 13:59	14:00 ~ 15:59	16:00 ~ 17:59	18:00 ~ 19:59	20:00 ~ 21:59	22:00 ~ 23:59	合計 (件)
声掛け	1	-	1	6	8	2	8	28	32	15	6	4	111
つきまとい	1	-	1	2	3	2	-	9	12	5	3	1	39
わいせつ的	5	-	2	4	6	7	6	17	24	21	9	2	103
暴行的	-	-	-	1	1	-	-	-	3	-	-	-	5
不審者等	1	-	-	4	7	8	4	12	26	4	5	1	72
合計(件)	8	0	4	17	25	19	18	66	97	45	23	8	330

- 時間帯別に見ると、【午後2時～午後8時】間の下校・帰宅時間帯に発生が集中している。
- いずれの態様も発生ピークは前記時間帯であるが、通学・通勤時間帯にも発生が認められる。
- 【わいせつ的】は深夜時間帯にも発生がある。

(2) 対象別

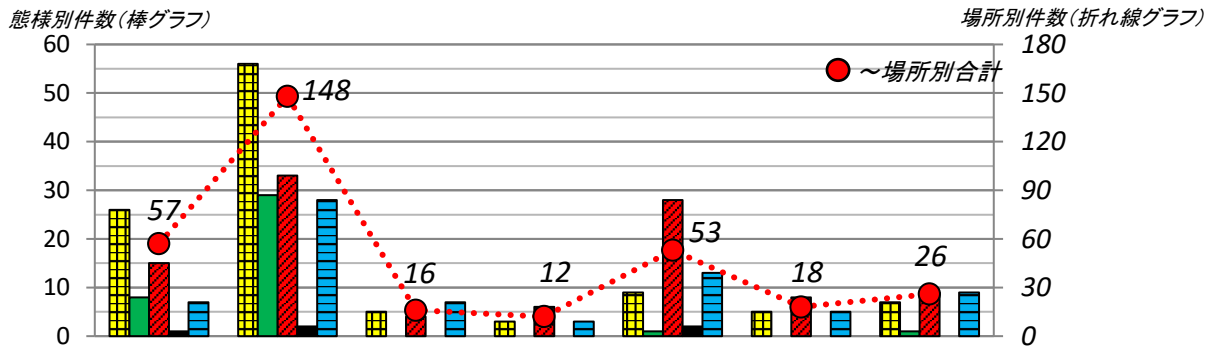


対象/時間	0:00 ~ 1:59	2:00 ~ 3:59	4:00 ~ 5:59	6:00 ~ 7:59	8:00 ~ 9:59	10:00 ~ 11:59	12:00 ~ 13:59	14:00 ~ 15:59	16:00 ~ 17:59	18:00 ~ 19:59	20:00 ~ 21:59	22:00 ~ 23:59	合計 (件)
小学生以下	-	-	-	5	3	5	3	41	47	3	2	-	109
中学生	-	-	-	6	8	1	6	6	19	11	-	-	57
高校生	-	-	-	2	9	1	3	9	15	21	8	3	71
社会人等	8	-	4	4	5	12	6	10	16	10	13	5	93
合計(件)	8	0	4	17	25	19	18	66	97	45	23	8	330

- 【小学生以下】、【中学生】及び【高校生】はそれぞれの下校時間帯に発生が集中している。
- 【社会人等】は、日中から夜間にかけて発生が認められる。

6 【発生場所別】認知件数

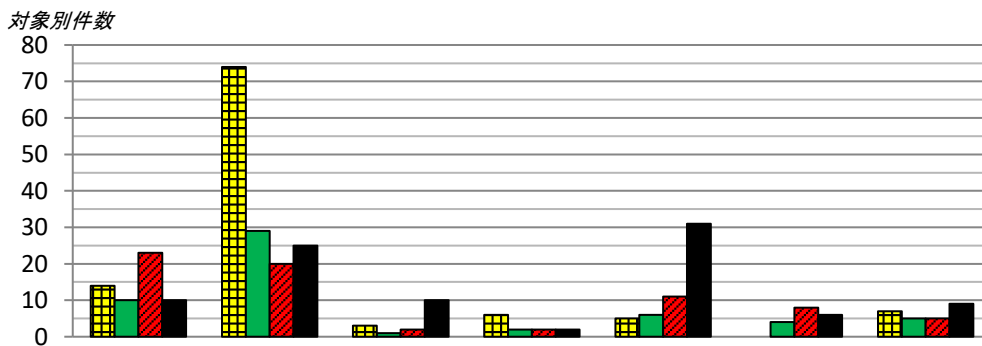
(1) 態様別



態様/場所	表通り	裏通り	駐車場	公園	建物内	電車・バス	その他	合計(件)
声掛け	26	56	5	3	9	5	7	111
つきまとい	8	29	-	-	1	-	1	39
わいせつ的	15	33	4	6	28	8	9	103
暴行的	1	2	-	-	2	-	-	5
不審者等	7	28	7	3	13	5	9	72
合計(件)	57	148	16	12	53	18	26	330

- 発生場所別では、【裏通り】が148件と発生全体の4割以上を占めている。
- 内訳を見ると、いずれの態様も【裏通り】での発生が最も多く、特に【声掛け】では半数、【つきまとい】では7割以上を占める。
- 【わいせつ的】は他の態様に比べ【建物内】の発生が多く、【建物内】での発生の半数以上を占める。

(2) 対象別

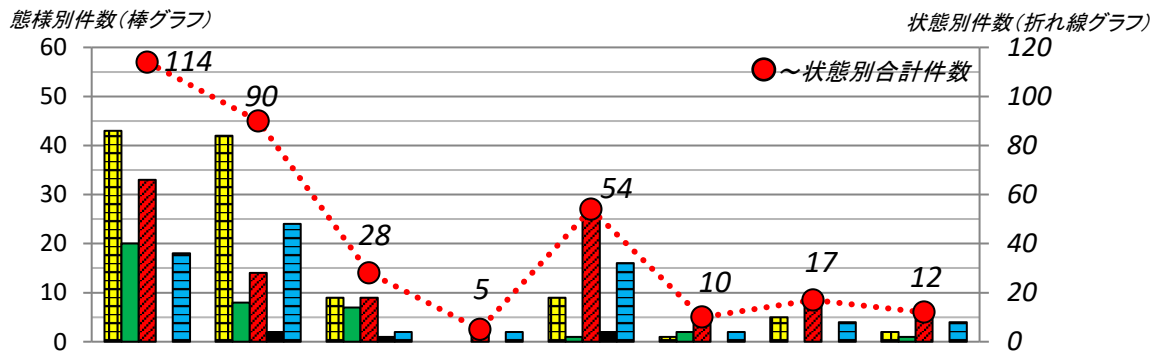


対象 / 場所	表通り	裏通り	駐車場	公園	建物内	電車・バス	その他	合計(件)
小学生以下	14	74	3	6	5	-	7	109
中学生	10	29	1	2	6	4	5	57
高校生	23	20	2	2	11	8	5	71
社会人等	10	25	10	2	31	6	9	93
合計(件)	57	148	16	12	53	18	26	330

- 【小学生以下】では、【表通り】【裏通り】を合わせた【路上】での発生が全体の約8割を占めている。
- 【中学生】以上の年代では、【電車・バス】での発生が認められる。
- 【社会人等】は【建物内】での発生が最も多く、3割以上を占める。

7 【対象者の状態別】認知件数

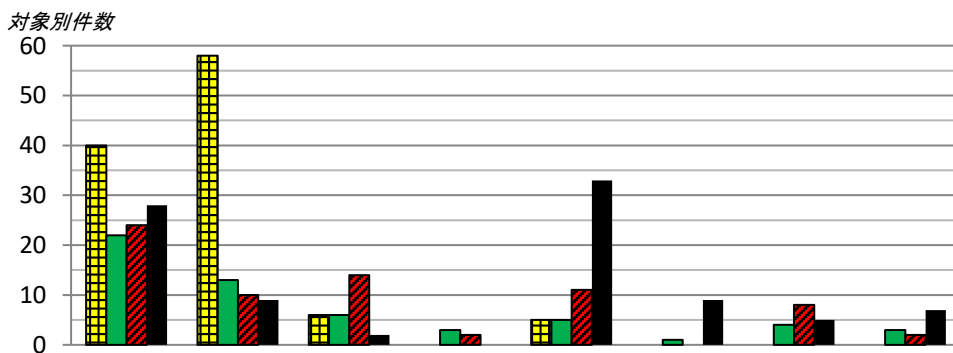
(1) 態様別



態様 / 状態	歩行単独	歩行複数	自転車単独	自転車複数	建物内	自動車	電車バス	その他	合計(件)
声掛け	43	42	9	-	9	1	5	2	111
つきまとい	20	8	7	-	1	2	-	1	39
わいせつ的	33	14	9	3	26	5	8	5	103
暴行的	-	2	1	-	2	-	-	-	5
不審者等	18	24	2	2	16	2	4	4	72
合計(件)	114	90	28	5	54	10	17	12	330

- 対象者の状態別では、【歩行(単独)】に次いで【歩行(複数)】が多く、両者の合計が全体の6割以上を占める。
- 【歩行】に次いで【建物内】が多く、内訳は【わいせつ的】が半数弱を占める。

(2) 対象別

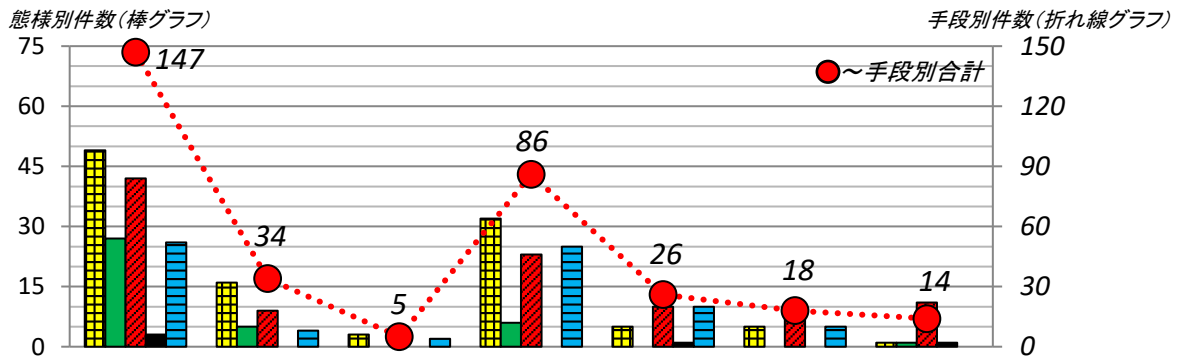


対象 / 状態	歩行単独	歩行複数	自転車単独	自転車複数	建物内	自動車	電車バス	その他	合計(件)
小学生以下	40	58	6	-	5	-	-	-	109
中学生	22	13	6	3	5	1	4	3	57
高校生	24	10	14	2	11	-	8	2	71
社会人等	28	9	2	-	33	9	5	7	93
合計(件)	114	90	28	5	54	10	17	12	330

- 【小学生以下】は【歩行】時の発生が約9割を占め、他の態様と異なり複数時の発生が多い。
- 【高校生】は、他の対象と比べ【自転車】【電車・バス】の割合が高い。
- 【社会人等】では【建物内】が最も多く、【建物内】で発生した事案の6割以上が【社会人等】対象である。

8 【行為者の接近手段別】認知件数

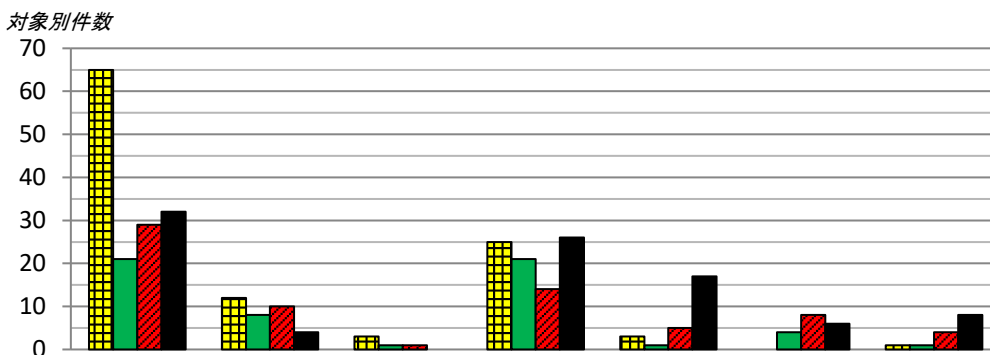
(1) 態様別



態様 / 手段	徒歩	自転車	バイク	自動車	建物内	電車バス	その他	合計(件)
声掛け	49	16	3	32	5	5	1	111
つきまとい	27	5	-	6	-	-	1	39
わいせつ的	42	9	-	23	10	8	11	103
暴行的	3	-	-	-	1	-	1	5
不審者等	26	4	2	25	10	5	-	72
合計(件)	147	34	5	86	26	18	14	330

- 行為者の接近手段は、【徒歩】に次いで【自動車】が多い。
- 【わいせつ的】と【不審者等】は、他の態様に比べ【建物内】の割合が高い。

(2) 対象別



対象 / 手段	徒歩	自転車	バイク	自動車	建物内	電車バス	その他	合計(件)
小学生以下	65	12	3	25	3	-	1	109
中学生	21	8	1	21	1	4	1	57
高校生	29	10	1	14	5	8	4	71
社会人等	32	4	-	26	17	6	8	93
合計(件)	147	34	5	86	26	18	14	330

- いずれの対象も【徒歩】による接近が最も多く、特に【小学生以下】では約6割を占める。
- 【社会人等】は、他の対象と比べ【自動車】と【建物内】の割合が高い。